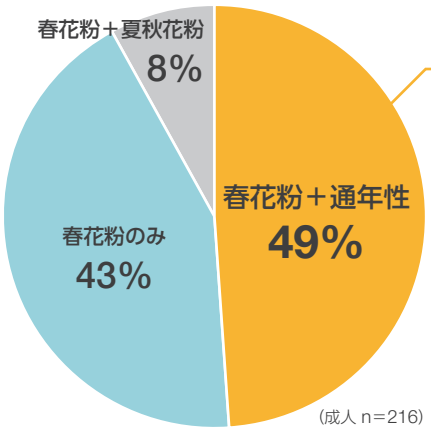
ThermoFisher SCIENTIFIC

初夏から秋にかけて アレルギーの原因は多様化します



症状が続く患者さんの原因アレルゲン検索に、特異的 IgE 検査をご活用ください



春花粉感作例のうち、通年性アレルゲンへの同時感作は成人の約半数に認められています [1)]。

春のシーズン後も症状が持続する背景には、イネ科花粉だけでなく通年性アレルゲンの関与が考えられます [1)]。

測定アレルゲン
春 花 粉 ：スギ、ヒノキ
夏秋花粉 ：カモガヤ、オオアワガエリ、ブタクサ
通 年 性 ：ダニ、ネコ皮屑、イヌ皮屑、カンジダ、アルテルナリア、アスペルギルス

図 1　成人の春花粉感作例における通年性アレルゲン同時感作 (参考文献 1 より作図)

thermo scientific

ThermoFisher SCIENTIFIC

View アレルギー39 は、夏秋花粉や通年性アレルゲンを含む複数のアレルゲンに対する感作を確認できる検査です

初夏から秋にかけては、ダニやペットなどの通年性アレルゲンに加え、イネ科・キク科花粉や昆虫、カビなどがアレルギー症状に関与しうる時期です。患者さんに十分に認識されていないため、留意が必要となるアレルゲンもあります。

昆虫アレルゲンは、喘息やアトピー性鼻炎の原因・増悪因子として報告されています [2)]

- ✓ ガは春から秋にかけて屋内外で発生が認められ、ゴキブリは屋内に定着し、高温環境下で生息します [3)]。
- ✓ 昆虫類は夜行性で目にする機会が少なく、問診では聴取しづらいアレルゲンです。



屋内では食品害虫や衣類害虫がみられ、幼虫のフン、成虫の鱗粉・死骸がアレルギーの原因となります。

1 年を通して見られ、フンや死骸がアレルギーの原因となります。



マラセチアは、アトピー性皮膚炎においてアレルゲンとして関与することが報告されています [4)]

- ✓ マラセチアは、皮膚に常在する真菌で、皮脂の多い部位に多く存在します [4)]。
- ✓ アトピー性皮膚炎の症状の持続や増悪との関連が示唆されています [4)]。



View アレルギー39™ 測定項目一覧

青文字はアレルギー物質を含む食品の表示義務・推奨食品に関連する項目です

吸入系・その他				食物系			
室内塵	ヤケヒョウヒダニ ハウスダスト1	イネ科 植　物	カモガヤ オオアワガエリ	卵	**卵白** **オボムコイド**	豆　類	**大豆** **ピーナッツ**
動　物	ネコ皮屑 イヌ皮屑	雑　草	ブタクサ ヨモギ	牛　乳	**ミルク**	肉　類	**鶏肉、牛肉** **豚肉**
昆　虫	ガ ゴキブリ	真　菌	アルテルナリア（ススカビ） アスペルギルス（コウジカビ） カンジダ、マラセチア（属）	穀　類	**小麦** **ソバ** 米	魚　類	マグロ **サケ、サバ**
樹　木	スギ、ヒノキ ハンノキ（属） シラカンバ（属）	職業性	ラテックス	甲殻類	**エビ** **カニ**	果　物	**キウイ、リンゴ** **バナナ**
						その他	ゴマ

参考文献　1) Ohki M, Shinogami M. Int J Otolaryngol. 2014; 2014: 835790.
2) 奥田 稔, 宇佐神 篤 他. 日耳鼻 2002; 105: 1181-1188.
3) 武藤敦彦. アレルギー・免疫 2000; 17(4): 448-458.
4) 梅本 尚可. 真菌誌 2025; 66(4): 125-130.

患者さん向け小冊子

待合室などに設置可能な患者さん向け小冊子をご用意しております。マンガ形式でアレルギー検査について分かりやすく解説し、アレルギーチェックシートも掲載しています。患者さんの症状セルフチェックの補助としてもご活用いただけます。

資材注文

thermofisher.com/shizai



表紙

待合室モニター用動画

患者さん向け小冊子の内容を、約 2 分の動画コンテンツとしてもご用意しております。
待合室のモニターなどで放映いただけます。





画像申し込み

thermofisher.com/pic

FALCO bio systems

Learn more at **thermofisher.com/hcp-jp**

thermo scientific

サーモフィッシャーダイアグノスティックス株式会社
〒108-0023 東京都港区芝浦 4-2-8 住友不動産三田ファーストビル
info-jp.idd@thermofisher.com

© 2026 Thermo Fisher Scientific Inc. All rights reserved. All trademarks are the property of Thermo Fisher Scientific and its subsidiaries unless otherwise specified.

Legal manufacturer: Phadia AB (a part of Thermo Fisher Scientific). Printed in Japan. 2605-ot-VA722-22